

第8回新潟コンテスト結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第8回新潟コンテストに多数参加いただき、誠にありがとうございました。

ログ提出数は昨年と比較すると8局(3%)の増加となりました。県内局の増加が見られ、開催県として喜ばしいことと思います。県内局の皆さん、今後とも参加継続をお願い致します。

7MHzはローカルスキップが激しく、特に1エリアとのQSOが厳しかったです。この影響でしょうか、昨年と比べ電話部門のエントリーが減り、電信部門が増えました。

ハイバンドは、相変わらず苦しいコンディションで、21/28MHzでは県内同士のQSOが主となってしまいました。昨年に比べ、14MHzのエントリーが減りましたが、21MHzとマルチバンド部門はエントリー増となりました。

ローバンド区分では、3.5MHz県内局の電話部門1,2位と電信電話部門1位が、昨年の過去最高記録を更新し目を引きました。それぞれ優勝されたJH0TJN, JR9TUG/Oの両局おめでとうございます。

当委員会のログ審査は、サマリーやログは少々の不備があっても受け付け、出来る限り失格を出さない、という考えで行なっています。これは、次回のコンテストで正確な書類を出していただければ良いという考えです。このような思いでやっていますので、ご理解をお願いします。

- 順位決定について、同一得点の場合は最終交信時間で決定しました。最終交信局のログを確認し、最終時間を決定しました。最終交信局だけでなく、それに関わる局の時間確認も行いました。
- 今までJARL形式と異なる形式のログが散見されて来ましたが、今回はログシート1枚の局数が50局ではない局は激減しました。また、マルチを「1」と記入しているログは無くなり、いずれも良い傾向です。JARL形式に準拠しないログは確認が大変やりにくく、またミスの原因になります。
- 相手コールや交換 Noなどで、転記ミスと思われる間違いが散見されました。あり得ないマルチの表記がその例です。提出前にチェックするようお願い致します。
- 移動局の場合は必ず、サマリー、ログとも移動局を示す“/”の記入をお願いします。
- ログシートの記入は、電話と電信を分けずに時系列でお願いします。また、紙ログではバンドごとにログシートを作成して下さい。
- JN秋号にて結果を発表予定です。発表後1ヶ月間クレーム期間を設けます。その後、入賞局に賞状を発送する予定です。

来年も、7MHz/ハイバンド区分は5月第3週日曜、ローバンド区分は6月第2日曜に開催する予定です。サイクル24が始まりハイバンド区分が賑わうことを期待しています。多くの参加をお待ちしております。

最後に、参加証、賞状の写真を提供いただいた佐渡市役所、胎内市役所に感謝致します。

2008年9月1日 文責 JR0BQD/本田 聡

ログ提出状況

区 分	県 内 局			県 外 局			計
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
1.9MHz	NC19	---	---	GC19	---	---	8
局数	4	---	---	4	---	---	
3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35	73
局数	4	12	5	27	18	7	
ローバンドマルチ	NCLM	---	NMLM	GCLM	---	GMLM	19
局数	2	---	1	10	---	6	
7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7	104
局数	11	15	4	46	21	7	
14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14	15
局数	3	1	0	10	0	1	
21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21	20
局数	3	6	1	2	6	2	
28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28	4
局数	1	1	1	1	0	0	
ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM	21
局数	4	7	3	6	0	1	
合計	32	42	15	106	45	24	264